

平成30年度決算

執行状況を審査

第八次総合計画に基づく各種施策について、予算が適切かつ効率的に執行されているのか、どんな成果があったのか、決算を次年度の事業執行や予算編成にどう生かしていくのかなど、予算と決算の連動性という観点から、決算書、主要施策実績報告書、事業シート、監査委員の決算及び基金の運用状況等に係る審査意見書等を参考に幅広い見地から慎重に審査を行いました。



録画中継

問 議員からの質疑
答 市の答弁

魅力と活力
あふれるまち

1) 産業・労働分野

若者定住促進事業補助金	3,810万円
農作物獣害防止対策事業	6,316万円
夜間保育に対する助成	1,458万円
市民海外派遣	2,038万円



問 夜間保育事業について、決算額に対して実績に乏しいが限られた方々の活用に留まっていないか。今後の考え方は。

答 16世帯22人で延べ279人の利用であった。必要な事業と位置づけ、今後の周知努力とニーズ把握に努め、利便性と公平性の強化を図る。



オオハンゴンソウ

2) 環境・景観分野

匠の家づくり支援事業補助金	3,068万円
特定外来植物防除・啓発	380万円
森林づくり交流推進事業	229万円
未利用間伐材の搬出促進	230万円

問 生物多様性保全推進事業の特定外来生物防除奨励金について、オオハンゴンソウ等の防除手法の検証とあるが、どのような検証を行ったのか。

答 直接葉や茎に塗布するタイプの除草剤による駆除が、ある程度効果があるとわかってきたことから、除草剤の利用も取り入れている。また、奨励金の対象としている。

環境と調和した
地球にやさしいまち